

事業所名

ワーク長伏

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		1. 利用者が求める福祉・医療サービスを過不足なく、誠実かつ高潔に提供する。2. 地域社会・保護者・他機関との良好な関係を創る。3. 公正で透明性の高い健全な経営を行う。		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心出来るサービスを提供できるようにします。</li> <li>・本人の個性や意思を大切に、個々の特性を理解した中で、一人一人が成長出来るよう支援していきます。</li> </ul>		
営業時間		学校終了時間～17時00分 休業日 10時00分～16時00分	送迎実施の有無	あり なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や家族からの情報を基に、バイタルサイン、観察によって異常の早期発見に対応します。</li> <li>・専門職、多職種による多角的な視点から、利用児一人一人にあった療育支援を実施していきます。</li> <li>・その日の体調、帰宅後の生活を考慮して生活リズムの安定を図ります。</li> <li>・医師に指示による医療ケア（経管栄養・吸引・酸素吸入等）を行います。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与えます。</li> <li>・変形や拘縮を助長しないような姿勢やポジショニングをとれるようにします。また、ストレッチ活動を行います。</li> <li>・子どものやる気や関心、楽しみを感じながら本人の意欲を引き出す支援をします。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の療育支援を通して五感を刺激し、感覚と認知機能の発達を促します。</li> <li>・楽しいことや好きなことをベースとして、「心と身体と感覚」に働きかける活動を行います。</li> </ul>		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見る、聞く、触る、揺れるなどの遊びを経験していく中で、色々な刺激を成長への気づきとしていきます。</li> <li>・様々な表情や動作、発声の仕方等で自分の気持ちを表現できるようにしていきます。</li> </ul>		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフや仲間と触れ合うことで、情緒の安定を図り、安心して過ごせる、居場所となれるようにします。</li> <li>・沢山の人と関わる中で集団生活の楽しみや喜びを感じていけるように支援していきます。</li> </ul>		
家族支援		家族のニーズをを理解し共有する中で不安を和らげたり、思いを組み取る中で安心して子育てが出来るようにサポートしていきます。	移行支援	学校卒業後の事やライフステージの変化に合わせ、本人や家族が安心して過ごせるように支援していきます。
地域支援・地域連携		他事業所や学校、相談支援事業所との情報共有や交流の中で、地域全体が同じ方向性を持って支援をしていけるようにします。	職員の質の向上	外部研修や法人内の各研修（防災、感染症予防、虐待、事故防止）を行い職員の資質向上に努めます。
主な行事等		各季節ごとの行事（七夕、ハロウィン、クリスマス、節分等）		